

科目名 Course Name	障害者福祉 I Welfare for persons with disabilities I				ナンバリング No.	I1-004							
年次	1年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義						
担当者氏名	吉田 志保												
連絡先(質問等)	福祉棟 3 階研究室か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。												
必修／選択	選択(社会福祉士国家資格取得のための必修科目)												
関連 DP	DP2、DP3、DP5												
授業の概要と 到達目標	<p>自ら調べた内容について、他者に分かりやすく、自分の言葉で説明し、自分の考えを述べる機会を持つ。</p> <p>①障害および福祉の理念が説明できるようにする。</p> <p>②各障害の理解から生活障害を捉え、関連する法規とつなげることができる。</p>												
授業の方法	講義科目であるが、個人ワーク・発表も取り入れる。												
学習成果	L01	各障害の理解から生活障害を捉え、関連する法規とつなげることができる。											
	L02	自ら調べた内容について、他者に分かりやすく、自分の言葉で説明し伝えることができる。											
	L03												
	L04												
課題に対する フィードバック	平常試験は試験後に模範解答を示し、試験結果は各自にフィードバックする。												
教科書／ 参考図書	<p>教科書 新・社会福祉士養成講座 「障害者福祉」中央法規出版</p>												
履修上の留意点 やルール等	<p>「●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。(演習は 45 分)」</p> <p>新聞記事やニュース等から障害に関する情報を得るようにして、専門用語の理解に努めてほしい。</p>												
担当教員の実務 経験													

成績評価の方法と基準

評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	テキストや配布資料等を持参し、自主的にメモしている。個人ワークに積極的に取り組んでいる。		10		
レポート／作品	関連する法律について調べまとめる。S:他者にわかるようにまとめている。誤字脱字がなく、分量が適切である。		20		
発表	発表原稿を準備し、発表の練習をしている。		10		
小テスト					
試験	択一式及び論述式とする。持ち込みは不可。	60			
その他					
合 計		60	40		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスにそって)、障害とは何か、障害の分類と根拠法
	事前・事後学習	障害に対するイメージを考え、レポート用紙に記入する。
2	授業内容	障害の概念(ICIDH と ICF)
	事前・事後学習	事例について、ICF の表中にアセスメントを記入する。
3	授業内容	障害福祉の基本理念(人権尊重と権利擁護、ノーマライゼーション、リハビリテーション、QOL)
	事前・事後学習	ノーマライゼーションとは何かについて、事前に調べレポートにまとめる。
4	授業内容	障害者福祉制度の発展過程 障害者基本法、歴史的経緯
	事前・事後学習	宇都宮病院事件について、事件の経緯を調べてまとめる。
5	授業内容	障害に係る法の理解① 個人ワーク (一人 1 課題 別途提示)
	事前・事後学習	障害に係る法についてどのような法があるか調べまとめる。
6	授業内容	障害に係る法の理解② 個人ワーク
	事前・事後学習	自分の担当となった法律についてレポートにまとめる。
7	授業内容	障害に係る法の理解③ 発表 (レポート課題 1 発表終了後提出)
	事前・事後学習	自分の担当となった法律についてレポートにまとめる。
8	授業内容	障害に係る法の理解④ 発表
	事前・事後学習	他者の発表や、自分の発表を振り返り、レポートにまとめる。
9	授業内容	障害に係る法の理解⑤ 発表とまとめ
	事前・事後学習	他者の発表や、自分の発表を振り返り、レポートにまとめる。
10	授業内容	障害の理解① 障害の種類と特性 身体障害
	事前・事後学習	身体障害者手帳について、どのようなものかを調べてまとめる。
11	授業内容	障害の理解② 障害の種類と特性 知的障害
	事前・事後学習	知的障害者が利用できる福祉サービスについて調べてまとめる。
12	授業内容	障害の理解③ 障害の種類と特性 精神障害
	事前・事後学習	精神障害者にとって、日常生活でどのような事が課題となるのかを事例を通して考えレポートにまとめる。
13	授業内容	障害の理解④ 障害の種類と特性 発達障害、高次脳機能障害
	事前・事後学習	発達障害者にとっての障壁について、どのようなものがあるかをレポートにまとめる。
14	授業内容	障害の理解⑤ 障害の種類と特性 感覚器障害と運動機能障害
	事前・事後学習	感覚器障害の特徴について、事前にレポートにまとめる。
15	授業内容	障害者支援に関するまとめ
	事前・事後学習	前期の授業を振り返り、レポートにまとめる。